

平成7年度 和歌山県文化功労賞

みなみがい と ぶん ぺい (号 たいほ)
南垣内 文 平 (号 泰甫)

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県伊都郡かつらぎ町

生 年：大正7年

◎業績及び経歴

昭和23年光風未生流に入門、昭和35年に二代家元となる。昭和51年県華道連盟会長に就任し、昭和59年に同会創立30周年を記念して県緑花センターに花塚を建立する。

昭和62年には県華道連盟と県いけばな協会とを発展的に合併、県華道界の統一に大いに尽力され、約2000名の会員を有する県華道家協会の初代会長に就任。

県内全域に渡り華道の振興に努め、後進の指導・育成にも尽力されている。また、県民文化祭運営委員として、県全体の文化の振興にも大きく寄与された。

■現在

光風未生流家元

日本いけばな芸術協会参与

和歌山県華道家協会相談役

■主な表彰歴

平成5年 和歌山市文化功労賞